

学校だより 潮鳴り No.8

立冬を過ぎ、肌寒さも感じる季節になってきました。日頃より本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。
さて、学校の様子について、以下のようにお伝えします。
*詳しい学校の様子は、大洋中学校HPをご覧ください。

1 新人戦県大会

10月24日(火)、25日(水)、大洋中学校のテニス部と柔道部は、新人戦の県大会へ出場しました。それぞれの種目の個人戦と団体戦が行われ活躍しました。



2 格技場の引越し

11月から3月にかけて、老朽化した格技場の改修工事が実施されています。改修後は、冷暖房付きの快適な格技場となります。剣道部と柔道部は、練習場所を体育館へと移動しました。主に、剣道部はステージ上で、柔道部は2階ギャラリーで練習をしています。



3 県駅伝大会

昨年に続き、2年連続で駅伝男子が県大会に出場しました。旧笠松運動公園にて力走し、全員が自分の記録を伸ばして走ることができました。更に、昨年度よりも順位を7つ上げることができました。全員に感想を聞いたところ「走りきることができました。」と答えてくれました。来年度の新チームもより一層活躍してくれることを期待しています。



4 黎明祭

黎明祭(文化祭)が11月10日(金)に実施されました。元々の予定は2日(木)でしたが、インフルエンザの流行のため、延期となりました。学校評議員の方々を来賓として迎え、多くの保護者に見守られながら実施することができました。午前中は「各クラスからの創作劇等の発表」、「修学旅行の報告」、「プレゼンテーションフォーラム」、「新制服の紹介」が行われました。午後は「合唱祭」「吹奏楽部演奏」が行われました。

校長として、印象的だったことは、黎明祭実行委員長の挨拶でした。「各クラスで出し物や合唱曲を決める時などで対立があったと思います。でも、それをどのクラスも克服して今日の日を迎えることができたと思います。成長した自分たちの姿を精一杯表現しましょう。」大洋中学校の教育目標の中に「議論と共助」があります。クラスや学年で何かをやろうとした時、様々な意見が出て「意見の対立」が起きます。そして、「議論を尽くして合意形成する」ことがとても重要になってきます。昨年度の生徒会が中心となり、本年度の生徒会が引き継いだ「校則の見直し」がとても良い例となっています。これからも「議論(話し合い)」による「合意形成」そして、共に助け合う(共助)集団を形成できる学校でありたいと思います。

